

【食育モデル事業】 いきいき iwaki 食育・健康サポート隊（仮称）推進事業

資料 2 - 2

【事業の背景】食をめぐる課題を踏まえ、様々な関係者がそれぞれの特性を生かしながら、多様に連携・協働し、その実効性を高めつつ、市民が「自ら食育推進のための活動を実践する」（食育基本法第6条）ことに取り組むとともに、市民が実践しやすい社会環境づくりにも取り組むことで、食をめぐる諸課題の解決に資するように推進していくことが必要であるが、栄養バランスのとれた食事や減塩の取組等については、個人の努力だけでは改善が困難な状況もみられる。

【事業の目的】市内で施設等が取り組んでいる食育の内容を分野ごとに市に登録し、情報のネットワークを図ることで食育の環を広げ、関係団体等との連携をより図るとともに、市民が食育に関する情報を得ながらより効果的に食育を推進するための生涯食育社会の構築を図る。また、各施設が取り組んでいる事例等の情報が共有化されることで、より効果的な食育の推進と他施設への展開を図る。

また、食育健康応援店には、ステッカーを交付し、利用者の目の届くところに表示していただき、食事する側と提供する側の双方に、正しい知識で自らの健康づくりを推進することの必要性や理解を深め、食と健康のつながりを感じられる食を取り巻く環境整備を図り食育を推進する。

なお、これまで登録していただいていた「食育推進ボランティア団体」は、「いきいき iwaki 食育・健康サポート推進事業」の1分野とします。

推進体制

